



## 三井物産が五洋食品産業<2230>株式の大量保有報告書を提出



五洋食品産業<2230>について、三井物産が12月8日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「提出者は、発行者の株主を提出者及び発行者の元代表取締役である舛田圭良氏（以下「舛田氏」といいます。）のみとすることを目的とした重要提案行為等を行うことを予定しております。具体的には、発行者の株主を提出者及び舛田氏のみとするために、提出者は、発行者が行う株式併合（以下「本株式併合」といいます。）及び本株式併合の効力発生を条件として単元株式数の定めを廃止する旨の定款の一部変更を行うこと並びに上場廃止申請を行うことを付議議案に含む臨時株主総会（以下「本臨時株主総会」といいます。）を開催することを発行者に要請する予定です。なお、提出者及び舛田氏は、本臨時株主総会において当該各議案に賛成する予定です。」によるもの。

報告書によると、三井物産の五洋食品産業株式保有比率は、96.29%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2021年12月2日。